

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 通貨交換問題（課徴金問題）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-08 キーワード (Ja): 308円, 360円, 地方議会決議 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43685

ト
ル
ル

(部の内 号)

注 意

大政事外儀官
務務
次次 典房
臣官官審審長長
儀總人電厚計

書文會音給

調査長
領移長
參企析調
參領旅查核

参地中東
長
北東西
長
參北北保
中南
參一
審
歐參西東洋
長
西東

近
ア
長
經
次總經國資源
長
參貿統三萬
參政技二
國一理
條
參政經科
長
軍社專
長
參道内外
文
長
一二

電信写

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

550

総番号(TA) 114593

71年9月1日16時40分 フルル発
71年9月2日12時13分 本省着

外務大臣 殿 吉岡 大使 臨時代理大使 総領事 代理

おきなわのドル問題

第188号 平

8月31日付当地STAR-BULLETIN紙は社説において「おきなわのドル」と題して要旨次の通り論じては、米想方による何等かの救済を求めてはいるので、何等御参考まで (原文空送)。

世界中で現在の国際通貨危機の最も手いたい打撃を受けるのがおきなわ百万の民衆であるといふのは人生のしにくさである。おきなわの人達は第2次大戦前には日本の最もまことにいける一つとして、第2次大戦中の最もちなまぐさい決戦場として、そして米国の戦果として太平洋の前線基地となつて26年間もその意志に反して日本から分離されてしまつたがたきをしのんできたと思はれる。ようやくにしておきなわが明年日本に帰される合意が出来たが、これとてもおきなわの人達にとつては米軍基地の前線では雇用の減少を伴うということによつて対価を払うことになる。今まで通貨危機がその対価を更につり上げることになり相てある。世界中どこでも自国通貨が変動制をとつ

外務省

注 意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

もその国境内では大抵の人はえい響をうけない。日本国内では一円は一円であり、米国では一ドルはあくまで一ドルである。その相互の価値は變つてもその自国内での購買りよくは輸入品をのぞいては全く同じである。おきなわの人達にとつてはそは行かないかれ等は今日ドルを持つているが、来年は返かんと共に円に切り換えられる。おきなわの人達がためた一ドルは先週360円だったが、今日では340円以下になり、もつと下るかもしない。ドルが50または10ペーセント下がればおきなわ人のちょ金は同じだけ減価する。これは日米両国が特別の注意を払つて何等かの救済措置を構じてやるに価するざんこくな事態である。米に転電した。

(了)

外務省